



題字：サポートセンターまつば

暑い夏と入れ替わり少し秋の気配が感じられるこの頃です。今号では日々利用者が責任感を持ち、仲間と一緒に声をかけ合い、助け合って取り組んでいる「仕事」、そしてそのなかで生まれた「ふふふ」をお届けいたします。



写真：塚口福成園



タイトル：日本の田舎の秋風景
作者：鈴木順也【コヤリバ】



タイトル：キャンブファイヤー
作者：2班【清流園】



タイトル：秋の夜空でなかよしこよし
作者：山根利花【杭瀬福成園】



タイトル：秋の紅葉と山
作者：中心利用者【あいあい】

あまやさいの収穫・販売

【チャレンジ・コヤリバ】

自立訓練では、尼崎市の農家が生産した朝採れたて野菜「あまやさい」を仕入れてあります。袋詰めやラベル貼りをおこない、毎週月曜日と木曜日に立花南生涯学習プラザに設置しているロッカー型無人販売機へ納品をおこなっています。季節の野菜や少しめずらしい野菜などいろいろな種類がありお客様から「今日はこんな野菜があるのね。買おうかな。」と声をかけていただくこともあります。みなさまも、ぜひお立ち寄りください。

立花南生涯学習プラザ
住所：尼崎市栗山町2丁目25-28



福成会の障害者雇用について

【総務】

福成会では6名の障害のある方が勤務しています。今回、杭瀬福成園で清掃業務に従事している前井耕造さんにインタビューしました。

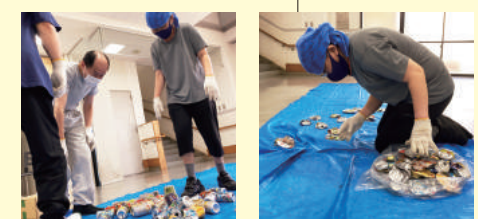
Q1. 仕事をして「嬉しかったこと」や「やりがい」は？
「ありがとう」と感謝の言葉をもらうことがとてもうれしいです。キレイになると心の中に達成感のようなものを感じ、さらにはがんばろうと思います。

Q2. 3年以上働き続けられた理由は？
うつ病のため、長く続けられるか不安でしたが、清掃で事業所をきれいにすることで、心の負担が軽くなりました。そして、職場の人間関係もよかったです。

Q3. これから働こうと思っている方にメッセージをお願いします。
掃除が好きでコツコツと物事に取り組む人は、清掃の仕事に向いていると思うので、ぜひチャレンジしてほしいと思います。



杭瀬福成園ではアルミ缶作業をがんばっています。利用者が「アルミ缶作業ある？」など作業がしたいことを伝えに來られ、シートや缶などの用意・片付けも積極的におこなってくださっています。やり遂げると「がんばったよ」とスタッフに伝え、スタッフが感謝を伝えると笑顔で返してくれます。



清流園

分場では簡易受託作業として「ハンガー作業」をおこなっています。各自工程を分担し、台紙の爪上げ、組み立て、台紙のはめ込み、セロハンテープ貼り、袋詰めをおこない完成させます。完成品は100円ショップで販売され、利用者自身が関わった製品がお店で売られていることでモチベーションが上がります。



サポートセンターまつば

パン作業を再開しました。利用者とスタッフが力を合わせて角食パンやラスクを作成しており、材料やラスクの計量、パンの生地伸ばし、袋詰めなどの作業をおこなっています。その製品が売れた瞬間にとってもやりがいを感じ、次の作業への原動力になっています。これからも心を込めておいしいパンを作っていきます。



塚口福成園

まごころを込めてクッキー作業をおこなっています。また潮江分場前での販売や、毎月第3金曜日には小田南生涯学習プラザで販売もおこなっています。「クッキーはいかがですか？」と利用者が呼び込みをしてくださり、クッキーが売れると「やった！」とうれしそうにされています。お近くに来た際はぜひお立ちください。



チャレンジ・コヤリバ

就労継続支援B型で、高压高温洗浄機を使用して熱湯除草作業をしています。現場は35℃を超える暑さと洗浄機から蒸気が出るなかでの作業でした。作業前と後を見比べるときれいに草を刈れており、スタッフから「きれいになりましたね」と声をかけると、利用者は「暑くてしんどかったけど最後までがんばれた」と笑顔で話してくれました。



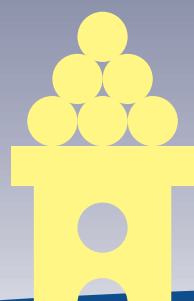
あいあい

私は喫茶「はあぶらんど」で働いています。開店する前のキッチンの準備や注文が通った時の調理を担当しています。数あるメニューの中でもオムライスが得意です。お客さまが来た時には「いらっしゃいませ」、お客さまが帰る時は「ありがとうございました」と元氣よくあいさつをしています。毎日の仕事楽しいです。



私のがんばっている○○○

日中事業所では下請け作業や自主製品など、工夫を凝らした特徴のある作業や活動を提供しています。今号では9月の障害者雇用支援月間に合わせ、各事業所で作業や活動にがんばって取り組んでいる利用者を紹介します。



HARVEST“FREE” MARKET

に参加します!!【清流園】



11月3日に尼崎市の西武庫公園で「ハーベストフリーマーケット」が開催されます。清流園からも利用者と一緒に育てた多肉植物のワークショップや自主製品の販売をおこなう予定です。時間は10時～16時までで入場無料です。みなさんのご来場お待ちしております。駐車場が大変込み合いますのでご来場の際はお気をつけてお越しください。

各事業所からの「ふふふ」

清流園

あまり運動が好きではない利用者Aさんが階段昇降運動の際「がんばれ」と言いながら運動されていました。いつか他の人から言われた言葉を思い出されたのだと思いますが自分を励ましている姿が微笑ましい光景でした。

杭瀬福成園

昨年まで同じグループで仲の良かったおふたりが、新年度に別のグループになりました。ある日久しぶりに話す機会があり、楽しんでお話しするおふたりの姿に私たちもうれしく思いました。

あいあい

コロナで実施できていなかった「こまきさ会」という地域の方々との交流が今年度より再開になりました。利用者は「久しぶりー!」と3年ぶりの再会を喜んでおられ、スタッフもふふふとうれしい気持ちになりました。

サポートセンターまつば

班で音楽活動をおこないました。音楽が流れるとひとりの利用者が作業室内をスキップしながら笑顔でスタッフにハイタッチをしていました。曲に合わせて手拍子もされており、スタッフも利用者も笑顔になる1日になりました。

塚口福成園

日々、利用者が楽しめるようなプログラム活動を考えています。スタッフが考えた新しいレクリエーションを提供すると「おもしろかった!」や「またやりたい!」などと言って楽しんでくださるので、いつもうれしいです。

チャレンジ・コヤリバ

「週末なに食べました?」と尋ねると、10名中9名が「冷たいめん類を食べた」と返答。そうめん・ざるそば・冷やしうどんに冷麺…まだ30℃を超える日もあり、夏バテ対策でしょうか。さて、ここで気になる残り1名の回答。それは「おでん」でした。

尼崎市障害者就労・生活支援センターみのり

みのりの相談者からストレス解消に「サウナがいい」との声をよく聞きます。何も考えずにすむ水風呂で整うと気持ちよく達成感もあるとのことで試してみました。確かに余計なことを考えずにすみますが水風呂が…。まだまだ修行が必要です。

ショートステイぶちるぼ

エレベーターでぶちるぼに到着。夕方でもまだ明るいフロアにエアコンも効いて、思わず「ああ、涼し!」と声が漏れます。暦の上では秋でもまだまだ暑い日も…。ぶちるぼがみんなのオアシスになれたらいいなあ。

共同生活援助

お風呂が大好きなBさん。入浴中は鼻歌を歌いながらゆっくり湯船につかっておられます。お風呂からあがると大好きなコーヒー牛乳を一气飲み。「ぶはぁ」といつもおいしそうに飲まれています。

ことのは

身体機能の向上を目指しているCさん。支援者が集まった会議の場にて「ウォーキングをがんばったから前より遠くのコンビニへ歩いて買い物に行けた」とうれしそうに報告。目標を持って進むこと、またそれをチームで見守る大切さを感じました。

総務部

事務所の庭木の剪定と草抜きをおこないました。剪定は業者をお願いし、草抜きは総務部・セントラル・ことのはのスタッフでおこないました。木がきれいに剪定され、明るい光が差し込むようになり、庭は雑草がなくなり、スッキリしました。見晴らしがよくなり、快適な事務所となりました。

編集後記

利用者が一生懸命に仕事をがんばっている姿を見ていると、すてきだなと感じます。仕事が終わった後の達成感や充実感をまわりと一緒に分かち合うことで、「次もがんばろう!」とやる気が出ている姿も見られます。今号でお届けした内容が、みなさまの明日からの活力になればと思います。

